

立命館アジア太平洋大学
2020年8月10日 配信 APUリリース 2020-18

立命館アジア太平洋大学関係者における 新型コロナウイルス感染者発生について（8月10日発表分）

立命館アジア太平洋大学（APU、大分県別府市、学長:出口治明）関係者における新型コロナウイルス感染者発生についてお知らせします。

APUの学生4名と卒業生1名が、新型コロナウイルス感染症の陽性と判定されました。いずれも昨日までの9名の濃厚接触者です。APハウス寮生ではありません。

APUでは上期（春セメスター）は100%オンライン授業を行っており、学生は原則として登校していません。現在は学生のキャンパスへの入構を禁止しております。

感染した学生・ご家族等の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いいたします。

地域の皆様、関係者の皆様には、昨日に引き続き、多数の感染者が発生したことで大変ご心配をおかけしております。

この事態を受けまして、既設の「APU対策本部」において、大分県、保健所等の関係機関と協力しながら感染拡大の抑止をさらに強化してまいります。

本学の感染防止のための対応につきましては、下記のホームページからご覧いただけます。
<http://www.apu.ac.jp/home/news/article/?storyid=3173>

APUではこの事態を極めて深刻に受けとめており、今後も、一人ひとりが、人に感染させない・自分が感染しないための行動を徹底するよう、より一層強く、啓発に努めてまいります。

（なお、別紙にて本学のウェブサイト等に掲載予定の学長から市民の皆様あてのメッセージを添付しております。）

立命館アジア太平洋大学

＜本件に関するお問い合わせ先＞
立命館アジア太平洋大学 学長室（広報）
（携帯：090-5473-3803）

2020年8月10日

大分県・別府市のみなさまへ

立命館アジア太平洋大学

学長 出口 治明

APU 学生の新型コロナウイルス感染について

さる8月8日（土）から本日8月10日（月）までの3日間に、14名に及ぶAPU学生・卒業生の新型コロナウイルス感染が確認されたことは、すでに各種報道等でご存知のことと存じます。感染者が多数出ていることについては、県民・市民のみなさまに大変ご心配をおかけしております。同時に感染した学生たちに対して温かい励ましのお言葉を多数いただいていることに深く感謝申し上げます。APUでは、この事態を深刻に受け止め、大分県や保健所等のご指導を仰ぎながら、引き続き感染拡大の抑止に全力で努めてまいります。

今回感染した学生たちは、感染判明前2週間は県外に出ておらず、上期（春 semester）の授業は100%オンラインで実施していたため、キャンパスに登校することもなかった状況下で、感染が発生しました。

日頃から地域活動やアルバイト等でお世話になっている県民・市民のみなさまに多大なるご心配をおかけし、一部の商業施設や飲食店等では休業を余儀なくされる事態となるなど、みなさまの生活にも影響を及ぼしていることに心を痛めております。

誰でもコロナに感染しうる状況の中、これ以上広がることのないよう、会食をしない、3密を避ける、厚生労働省のアプリを使うなど、昨日、改めて全学生に対して緊急連絡で強く注意喚起を行いましたが、これからも学生たちへの指導をさらに徹底してまいります。

APUの学生たちは大分県外から来た日本人学生も、海外からきた留学生も、みんな一緒に大分・別府のみなさまに支えられて、成長し、何ものにも替えがたい素晴らしい経験やみなさまとの心の交流を経て、大分・別府が大好きになって巣立っていきます。県民・市民のみなさまには引き続きAPUの学生たちを温かく見守っていただけると幸いです。